

令和8年 8/17～28に弊社インターンシップ参加された学生さん作成の資料です。

インターンシップは随時受付しております、メールまたはお電話でお問合せ下さい。

有給長期インターンシップ 報告発表会

広島国際大学 健康科学部心理学科

3年

W・M

笑顔と夢ある未来を共につくる

自己紹介

◎名前： W・M

◎所属：広島国際大学 健康科学部 心理学科

◎学年：3年

◎趣味：ドラマ鑑賞、カラオケ、ドライブ



西日本電工社とは？

- 元々は電気会社で“**電柱を立ててまちに灯りをともす**”ことから



人の暮らしや想いを支える**福祉の仕事**へ

誰かの役に立ちたい！

自分の力を人のために
活かしたい！

電気事業から福祉業界へと変化



想いは変わらず、その関わりが
誰かの**希望**となり灯りを
広げていく

会社の特徴



①意見が届く

若い経営陣が現場の声を大切にしている→**意見を伝えやすい！**

②アイデアを素早く形にできる

現場の声や新しいアイデアを**素早く実行に**つなげる！

③成長を続け、未来に挑戦する

会社が完成しているのではなく、**一緒に作っていける**環境！

(10年で約**4倍**に増加！)

④人としての成長を大切にする

仕事＝人生を豊かにする大切な一部

人生理念や生き方を考える研修→**人としての成長**を応援！

< 経営理念 >

「笑顔と夢ある未来を共に作る」



会社だけでなく、周りの人たちも
そうなってほしい

会社として引っ張っていく
リーダーになりたい！

**呉市全体の介護の質を
上げたい！！**



1日目 呉ショート

<ショートステイの役割を知る、シーツ交換体験>

○**ショートステイ**：1泊2日から泊まれる介護付きホテル

→介護する側（ご家族）が介護を休むための施設

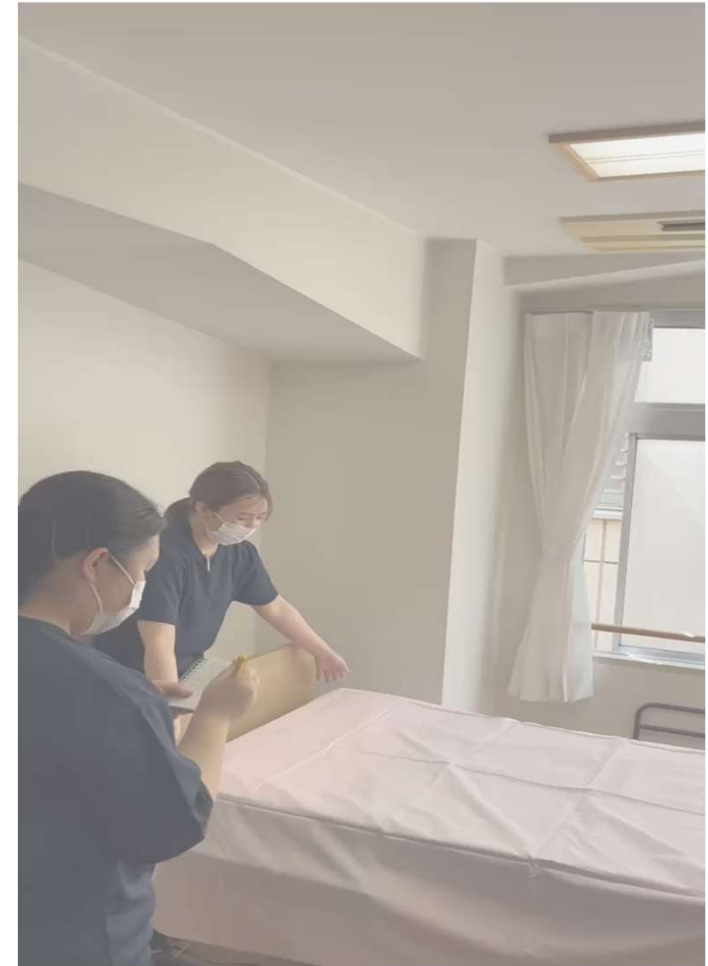
・シーツを交換する際には、ベッドを自分の腰の高さまで上げる

→交換する側（職員）の腰が痛くなるため

・ベッドを戻すときは、利用者さんが座った時に足がつくぐらいの高さ（＝自分の膝ぐらい）まで戻す

・シーツのしわは作らない

→**褥瘡（じょくそう）** 防止



2日目 広ショート

<入浴介助、中学生にショート・シーツ交換の説明、体操、お話>

呉ショート	広ショート
・通路を挟んでデイサービスへ ・シーツ交換は日勤の職員さんがする ・体操の時間では理学療法士の人とする	・エレベーターを使ってデイサービスへ ・シーツ交換専属の職員さんがいる ・テレビを使ってラジオ体操などのビデオを流す

・かけ布団のシーツは夏場が**青**

→少しでも涼しく感じられるように

→色によって感じられる寒暖の差を利用

心理学とも関連している
部分が！

3～5日目 呉デイ

<レク参加・仕切り、着脱補助、利用者さんとお話、乾髪、朝と夕方の送迎、
血圧・体温測定、リハビリ>

○**デイサービス**：**要介護状態**となった利用者が可能な限り自分の力で日常生活を営めるように機能訓練を行ったりできる介護施設

・目的→社会的孤立の解消及び心身機能の維持、利用者家族の身体的及び精神的負担の軽減

・内容

①健康チェック

②食事介助

③入浴介助

④排泄介助

⑤送迎サービス

⑥レクリエーション

⑦機能訓練（リハビリ）



サービスマナー講演会

- ・利用者自身の**尊厳や権利を護る**という意識を失わせない
- ・介護士→利用者さんがショックを受けた時に心理面で支えてあげることが大事！
- ・**人権尊重＝サービスマナーの確立**
- ・高齢者介護→人生の最晩年期に関わるという責任
- ・対人援助→誰かの人生の一部に深くかかわる



介護＝無限に広がる幸せ樹形図

後援 呉市
＼対人支援の現場から学ぶ、“福祉従事者に役立つ接遇”／

サービスマナー講演会

参加費無料！
申込不要！

令和8年8月21日（金）
18：30～20：00

会場 呉市中央4丁目1番6号 呉市役所庁舎内
新日本造機ホール（呉市民ホール）
※呉市役所本庁舎駐車場は有料でご利用いただけます
（駐車料金：30分毎に100円）

こんなお悩みありませんか？

- 接遇について基礎から学びたい
- 介護をしているけど対応に戸惑うことがある
- 虚待や不適切なケアを防ぎたい
- 言葉遣いが自己流になっていないか見直したい
- 事業所全体のサービス力を高めたい

【対象】
呉市内の医療・介護・障害福祉・対人支援に関わる方
ご家族の介護に関わる方、一般市民の方の参加も大歓迎！
※申し込み不要です。当日は会場にて受付してください。

講師：菊地 雅洋 氏
北海道介護福祉推進「あかい花」代表
全国各地で公演を行う介護士の第一人者。「介護サービスの質の向上」を推進し、介護職員の意識改革を促す活動に尽力。昨年の講演会でも、医療、福祉に関わる方や一般の方にも大好評をいただいた。

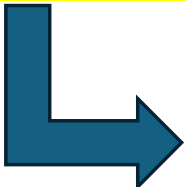
主催者・お問い合わせ
運営：株式会社 西日本電工社
介護事業 めくみ園 障害者事業 TomoTo
※万が一、不測の事態により中止の際は開催日にめくみ園のホームページ（お知らせ欄）にて案内させていただきます。

☎ 0823-21-9321
ホームページは
こちらから

6日目 訪問介護

< 訪問介護の同行、サ高住の見学 >

○ **訪問介護**：利用者が可能な限り住み慣れた「自宅」において自立した日常生活を送れるようサポートする介護保険サービス



介護の“**仕事の場**”+利用者にとっての“**生活の場**”

身体に直接接触して行う介助	生活支援で対応できる家事代行
・ 食事ケア、口腔ケア ・ 入浴介助、清拭 ・ 排泄介助 ・ 更衣介助 ・ 体位変換 ・ 移動・移乗介助 ・ 服薬介助	・ 掃除、ゴミ出し ・ 調理 ・ 洗濯 ・ ベッドメイク ・ 買い物、薬の受け取り

～訪問介護職の魅力～

1.利用者にしっかりと向き合える

訪問介護は**1対1**と個別性が高い支援

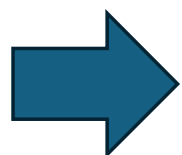
2.「生きる」を支える仕事

利用者さんの生活の一部に介入する

3.できなかった活動をできるように環境調整する

“できないこと”を手助けすることが訪問介護の仕事ではない

全てを介護するのではなく、本人が出来る部分を維持・向上させる



「される自分」から「やっている自分」へ

7日目 居宅介護支援

<ケアマネの仕事を知る、訪問に行って相談を受ける、事務作業>

- **ケアマネージャー**：介護保険制度に基づき、要介護者や要支援者のケアプラン（介護サービス計画）を作成し、他職種との連携を図る専門職
- ・ 介護職の中でケアマネの仕事は事務作業が多い
 - パソコン操作の技術はかなり必要
- ・ 利用者さんの家を訪問して、サービスの提供や相談を聞く
 - 相談を聞く点は、心理学と関連しているところがある
- ・ 利用者さんの相談は介護のことばかりではない
 - どんなことを聞かれても答えられるように幅広く勉強が大事！

8~10日目 高齢者グループホーム

<館内見学、お誕生日会、着脱介助、利用者さんと交流>

- **グループホーム**：認知症の診断を受けた高齢者さんが1ユニット5~9名の少人数で家庭的な環境のもと共同生活を送る
 - ・洗濯や掃除、水やりなど日常の家事をみんなで共同で行う
 - アットホームで生活しやすい環境
 - ・利用者さんの中には「いつ帰れるの？」と不安になる人もいる
 - 不安にさせないように「大丈夫」や「明日帰れるよ」と前向きな言葉をかける

“いつでもあなたの味方ですよ”という
態度・雰囲気です

インターンシップを終えて

- 知識がほとんどない状態での実習だったが、周りの職員さんが優しく社内の雰囲気も明るく楽しかった。
- 最初は慣れない場所でとても緊張していたが、利用者さんや職員さんが気さくに話しかけてくださったり、名前をたくさん呼んでくださってとても嬉しい気分になった。
- 「介護」という仕事は利用者さんの生活の一部に介入
→人の手によってその人の「生きる」手助けをしている
- 利用者さんの「**ありがとう**」という声を聞くと、自分の行動で人を笑顔にすることができると実感できた。
- 誰かのために行動し、頼られる人になりたい



